

科目名 Subject	ビューティービジネス（基礎） Beauty Business - Basic			教員名	新井卓二 （秋葉・星川・名越）	
開講年次	1	開講時期	前期	単位	1単位	
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
		○	◎	◎		
科目の概要	ビューティービジネスの定義は幅広く、また様々な産業や職業が存在します。さらにビューティービジネスで成功している人物を見ると、一つのビジネスに専業しているケースは少なく、むしろ二つ以上の職業を持って活躍していることが多くあります。 そこで本基礎講座では、前半は、ビューティービジネスに関わる2つ以上の産業や職業の掛け合わせによる差別性や希少性をもって活躍しているビジネスマンやビジネスウーマンをゲストに迎え、①働く意義、②協働の必要性、③仕事の責任、④お金から、2個以上をゲストのキャリアと共に説明して頂きます。また振り返りでは、ゲストの話を参考に、2年後に社会人として、ビューティー業界で働くことをイメージし、4つの意義や自分なりの価値観について考えます。 後半は、ビューティービジネスの範囲を定義し、ビューティービジネスの課題や可能性を、思考法&解決法を使い、学生同士のグループワークで、考え、発表し、評価を貰い、社会人基礎スキルのPDCAや新たなビューティービジネスのきっかけとなる考え方を体験します。これは、ディプロマポリシー3のデータや様々な思考法を用いて課題を分析し、社会状況を勘案した解決策を想定できるに該当します。 最後にさらに発展的には、ビューティービジネス／美容師の応用で学んでいきます。					
授業方法	対面授業とします。ただし、ゲストのルールまた社会的自粛要請により、対面授業が困難な場合はZOOMで対応致します。					
授業の目標	授業を通し学生が、ビューティービジネスに関わる多くの職業を知り、将来の目指す人物像やキャリアを創造できる。 これからの社会は、企業勤めでも副業が推奨され、サラリーマン&ウーマン×ビジネスやスキル等の掛け合わせで、自分の価値を上げていくことが必要となることから、本講座では”ビューティ（美）”を軸に、学生は、掛け合わせた美しく自分らしい社会人として将来のための準備をし実践できる。 ディプロマポリシー4の自分のアイデンティティを認識し、自分とは異なる価値観や考え方を持つ人々の社会的・文化的背景を理解・尊重し、世界中の様々な人々と協働できる。					
時間外学習 （予習・復習）	ビューティービジネスを軸に活躍しているゲストをお迎えするので、予習として、ゲストの職業を調べてください。また復習として、学んだキャリアや①働く意義、②協働の必要性、③仕事の責任、④お金等の社会人としての基礎となるポイントを毎回自宅で復習して下さい、(90分)具体的には、知識を習得しているかの確認の為に小テストを数回授業内で実施します。また思考法&解決法では、同時期に必修で学んだ手法を活かし、ビューティービジネスについて考え、実践してもらいます。					
教科書・教材	教科書	ビューティービジネス（新井卓二・河崎峰子、同友館、2023年）				
	教材	プリントを適宜配布				
	使用設備・備品	CD、DVD、ビデオ再生				
	参考文献	コミック（Life Shift, 多動力）を提示します。				
評価方法	授業参加意欲30%、発表20%、筆記試験50%の比率で評価します。 授業内容の性質上、特に授業態度と発言は重視します。					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
履修上の注意	私語、居眠り、飲食、携帯電話の使用、授業の妨げ、マナーに反する行為は退出を命ずることがあります。質問や意見をどんどん出して授業に積極的に参加すること。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション ビューティービジネスの概要を学ぶ	授業の全体像を理解し、15回の授業の展開を予測し、掛け合わせの人生の重要性について述べるができる。	予習として、2つ以上の職業をもって活躍している人物について調べてくる。(60分)
第2回	ゲスト① 秋葉先生 (美容師×教育) から掛け合わせのビジネスを学ぶ	2つ以上の職をもって掛け合わせで活躍している理由を探る。また社会人として人間力も考え述べるができる。	予習として、美容師また教育で活躍して人を調べてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第3回	ゲスト①の振り返りによってビューティービジネスを学ぶ	①働く意義、②稼ぐ意味、③共働く必要性、④仕事&社会人の責任を考える。また将来活躍している姿を想像し述べるができる。	予習として、前ゲストのマネしたい点をまとめてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第4回	ゲスト②名越先生 (アナウンサー×プロデューサー) から掛け合わせのビジネスを学ぶ	2つ以上の職をもって掛け合わせで活躍している理由を探る。また社会人として人間力も考え述べるができる。	予習として、アナウンサーやプランナーで活躍して人を調べてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第5回	ゲスト②の振り返りによってビューティービジネスを学ぶ	①働く意義、②稼ぐ意味、③共働く必要性、④仕事&社会人の責任を考える。将来活躍している姿を想像し②を述べるができる。	予習として、前ゲストのマネしたい点をまとめてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第6回	ゲスト③ 星川先生 (美容師×不動産) から掛け合わせのビジネスを学ぶ	2つ以上の職をもって掛け合わせで活躍している理由を探る。また社会人として人間力も考え述べるができる。	予習として、美容師また不動産で活躍して人を調べてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第7回	ゲスト③の振り返りによってビューティービジネスを学ぶ	①働く意義、②稼ぐ意味、③共働く必要性、④仕事&社会人の責任を考える。将来活躍している姿を想像し③を述べるができる。	予習として、前ゲストのマネしたい点をまとめてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第8回	まとめ(前7回の振り返り)と中間テスト、将来の掛け合わせ人生の発表を学ぶ	①働く意義、②稼ぐ意味、③共働く必要性、④仕事&社会人の責任、掛け合わせを自分なりに解釈し述べるができる。	予習として、7回の振り返り試験に向けて自主学習する。またどれとどれを掛け合わせて人生を楽しむのか考えてくる(60分以上)
第9回	ビューティービジネスとは? 定義を紹介、範囲を学ぶ	ビューティービジネスの範囲を考える。またゲストを通し、ビューティービジネスの将来を予測し述べるができる。	予習として、過去ゲストのビューティービジネス業界をまとめてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第10回	思考法&解決法の実践を学ぶ ①意見を出し合う(マーケットイン)	グループワークとして、思考法&解決法を用いて、ビューティービジネスを分解し述べるができる。	予習として、ビューティービジネスを調査してくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏め今後に活かす。(30分)
第11回	思考法&解決法の実践を学ぶ ②意見を分類し整理する(3C分析)	グループワークとして、思考法&解決法を用いて、ビューティービジネスの範囲を考え分類し述べるができる	予習として、ビューティービジネスの中心を調べてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第12回	思考法&解決法の実践を学ぶ ③ビジネスの組織を学ぶ(4P分析)	グループワークとして、思考法&解決法を用いて、ビューティービジネスの組織について考え述べるができる	予習として、ビューティービジネスの組織を想像してくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第13回	思考法&解決法の実践を学ぶ ④マーケットリサーチを学ぶ	グループワークとして、思考法&解決法を用いて、ビューティービジネスの可能性を推察し述べるができる	予習として、ビューティービジネスの考えた商品の販売可能性を調べてくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第14回	思考法&解決法の実践を学ぶ ⑤意見のブラッシュアップを行いまとめる	グループワークとして、思考法&解決法を用いて、ビューティービジネスの未来を考え述べるができる	予習として、ビューティービジネスの未来を想像してくる。(30分) 授業で習ったポイントを復習しノートに纏める。(30分)
第15回	まとめと期末テスト(11~15回の振り返り)、アイデアの発表を学ぶ	グループワークとして、アイデアが発表できる。フィードバックを貰いPDCAを回せる。	前5回を振り返り試験に向けて自学習する。(60分以上)